

## 令和 3 年度第 1 回総合教育会議以降の経緯について

## 1 令和 3 年 8 月 2 日（月）総合教育会議

発言者	内 容
中西委員	○あらゆる世代に向けた教育大綱 ・情報化の急速な進展→情報を把握する力、発信する力 ・W e bを使ったコミュニケーション力の育成
小原委員	○学習意欲の向上 ○被爆（の継承）と別次元での平和の創造
桑原委員	○自分の体は自分で守ろうという意識
松本委員	○体力向上の視点（学校教育、学校スポーツ以外） ○幼いことからの長崎を知る教育 ○生涯学習の更なる推進
坂本委員	○子どもの貧困、学びのセーフティネットの構築
市長	○当事者意識の向上 ○協働意識の向上

## 2 令和 3 年 10 月 6 日（水）戦略会議

発言者	内 容
野瀬 水道局長	○時代の変化に伴う「めざすすがた」見直しの必要性 ○「創造する力が変化に対応する一番の根源」であり、「1 心身ともに充実し、自ら学び、考え、挑戦するひと」に「創造」を加入 ○「5 地域を支え、未来へつなぐひと」の「地域」をより広い意味合いへ見直し
市長	○総合計画から、ひとづくりの要素、めざすすがたへの方向と、めざすすがたから、ひとづくりの要素への双方向からの整理